

# 全国協議会 ニュース

2008年2月1日発行 第188号

発行所 特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会 〒160-0005 東京都 新宿区愛住町23-1 Woody21-9階 TEL.(03)3356-8217 FAX.(03)3356-8637 発行責任者:中野勝博 http://www.marrow.or.jp/ E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座 00150-4-15754 銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655

## ドナー登録30万人到達を新たな出発に

年初早々の1月15日、日本骨髄バンクのドナー登録者数が目標の30万人に到達しました。これまでドナー登録の拡大にご尽力されたみなさまに心から敬意を表します。

しかし、実際に移植を受けられる患者さんが希望者の6割に満たないという事実は、真に患者さんの役に立つ骨髄バンクをめざしている私たちにとって、既に30万人という数字が真の目標ではなく、なっていることを示しています。

そして、私たちがめざすべき骨髄バンクの姿は、昨年9月の造血細胞移植医療将来像検討会議の報告書で明らかにされたこと

### ドナー登録の事業主体は、誰? / 安易な委託提案に申し入れ

昨年12月の全国協議会理事会において、財団より(仮称)「骨髄バンク草の根活動推進事業」要綱(案)の説明を受けました。

事業の目的はボランティア団体との連携を図り、資金面からも協力するというものでした。

しかし真相は、公共広告機構から広告費を打ち切られ、宙に浮いた普及啓発費の使途を考

### NWAチャリティマイルを活かし 患者支援活動

00年1月にノースウエスト航空「エアケアー・チャリティマイル・プログラム」パートナーに選ばれてから、07年12月までに約1000万マイルが全国協議会に寄せられました。

02年に別の航空会社のチャリティマイルで、血液疾患の治療や経過観察のための患者、付き添い家族等に利用していただき

昨年2月以降、いくつかの高校から修学旅行実施時のマイルが寄せられたり、機内誌での広報活動により、07年中に40件の個人の方々からの提供もあり

### 上宮高等学校の皆さま マイレージありがとう

去る11月29日、大谷会長の代理として上宮学園上宮高等学校(大阪市)を訪ね、ノースウエスト航空のマイレージをご提供



上宮高等学校の皆さま、マイレージありがとう (副会長・三好)

### ブロックセミナー3

#### ●東北ブロック

1月19日、岩手県紫波町のラフランス温泉でブロックセミナーを開催しました。

#### ●九州ブロック

1月19日、宮崎県男女参画センターにて実に4年ぶりとなるブロックセミナーを沖縄、福岡、佐賀、リボンの会、熊本、鹿児島、宮崎の7団体17名と将来像

お昼に解散しました。討議の中で「私たちが望んで実現した財団の現在の体たらく状態を何とかしなくては!」という声

の「登録会はボランティアからバトンタッチし、現在は日赤の業務になっております」という報告には、将来像の報告書にも出てくる「ボランティアのあるべき姿」が既に実行されている



休憩時間に鹿児島県の代表から「明日20日は将来像メンバーの名川さんの移転から13回目の誕生日です!一日早いけれどお祝いしましょう」というサプライズな提案に、名川さんも「恋人でもないのによく覚えてましたね」と苦笑。急遽ケーキが準備

### 骨髄バンクの最新情報をお知らせする 骨髄バンクNOW

(財団マンスリーレポート(1月15日発行)より抜粋)

●ドナー登録者が30万人達成、年間移植例数も最多の999例  
本年1月15日、ドナー登録者が30万人に到達しました。また、平成19年の年間骨髄移植例数は過去最多の999例でした。平成19年に登録された国内患者(1,692名)の内、93.5%の方に一人以上のドナー候補者が見つかっていますが、同年中に移植に至られた方は6割弱にとどまっています。一人でも多くの患者さんの骨髄移植が実現するように努めてまいります。

●骨髄バンク推進全国大会開催案内  
今年は「ありがとうドナー登録30万人」のタイトルで開催いたします。式典の他、血液内科専門医師による骨髄バンク講座、患者さんからのメッセージ、ドナー体験者のインタビューなどを行います。どなたでも自由にご来場いただけます。

●日時 2月9日(土曜) 13:00~16:30  
●会場 池坊お茶の水学院(千代田区神田駿河台2-3)JR、東京メトロ「御茶ノ水」駅徒歩5分

■プログラム 第1部/式典(13:00~13:30) 第2部/大会イベント(13:30~15:20) 分科会場(13:00~16:30)「ドナー体験コーナー」「展示コーナー」

●平成20年度移植対策関係予算当初内示  
12月20日に内示され、骨髄移植対策費は11億7400万円で、19年度に比べ700万円の増額でした。骨髄移植推進財団関係は4億6386万円で、コーディネーターの増員や骨髄提供登録者のフォローアップ事業など646万円が増額されました。

◆日本骨髄バンクの現状(平成19年12月末現在)

	11月	12月	現在数	累計数
ドナー登録者数	4,033	3,099	299,777	378,459
患者登録者数	173	178	2,353	24,106
骨髄移植例数	91	63	-	8,965
20歳未満ドナー	-	166	6,773 <sup>1)</sup>	-
51歳以上ドナー	183 <sup>2)</sup>	122 <sup>3)</sup>	9,499 <sup>4)</sup>	-

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。  
\*1) 17年3月~ \*2) 51歳以上ドナーの延長数 \*3) 51歳以上ドナーの新規登録数 \*4) 17年9月~

●医療保険の適用拡大を求める署名、参議院議長へも提出  
平成20年度の診療報酬改定に向けて、非血縁者間骨髄移植にかかる医療保険の適用範囲拡大を内容とする署名活動を進めてきましたが、衆議院に続き、12月20日に江田参議院議長に請願書(※)を提出しました。1月10日に参議院、11日に衆議院の各厚生労働委員会でご請願が採択されました。

●署名総数/458,577名(内訳:衆議院議長宛/229,503名、参議院議長宛/229,074名)

# 病室に届け ランナーの元気!!

穏やかな天候とは裏腹に、過酷なまでの暑いレースが繰り広げられ、数々のドラマがその歴史に書き加えられた新春恒例の第84回東京箱根間往復大学駅伝競走を、テレビで観戦された方も多いことでしょう。

お正月を病室で過ごされる患者さんやそのご家族に、元気を届けたい……そんな思いで六



東京箱根間大学駅伝競走  
RANKI  
箱根消防護、箱根  
恵明学園等のご協力を得た他、ブル

## 第2回ボランティア連絡会に参加

1月11日午後、骨髄移植推進財団の要請で第二回の会合に参加してきました。

財団から請願署名の結果報告、将来展望に関する検討、全国大会概要に関して説明を受け、その後は自由な意見交換を行いました。

全国協議会としては、登録会を本来業務として担うべき方達にやっていたら、ボランティアはそのお手伝いをするという正常な形に早くして欲しいこと、

## 心からのご寄付に感謝申し上げます

12月17日～1月20日	
株式会社サクラホーム	現金 10,000円
いのちの船「大幸丸」	現金 100,000円
たっくママの投稿募金12月分	現金 5,567円
豊島区明るい社会づくりの会	現金 100,000円
有限会社中部リペア	現金 10,000円
加須青年会議所	現金 140,613円
クリスマスチャリティライブ for 骨髄バンク募金箱	現金 10,561円
谷口修一	現金 2,000円
山崎裕一	現金 2,000円
村 徹	現金 2,000円
山本和広	現金 20,000円
坏見有喜	現金 3,000円
櫻井康司	現金 30,000円
武田神楽	現金 5,732円
飯島孝枝	現金 2,240円
鈴木純子	現金 1,340円
菅早苗	現金 1,000円
米倉正子	現金 10,000円
塩谷 圭	現金 1,000円
サイトー、ハンス、ランゲル	現金 500円
白相浩二	現金 10,000円
堀江英二	現金 5,000円
●白血病患者支援基金	
プルデンシャル生命保険株式会社	現金 2,470,000円
やきとり「おぼこ」	現金 17,000円
ファミリーマート啓友深谷上柴店	現金 10,861円
山そば	現金 13,140円
足立眼科病院	現金 9,858円
ファミリーマートFC池ノ上駅北口店	現金 2,765円
渡辺材木店	現金 4,233円
●佐藤さち子患者支援基金	
日根和美	現金 10,000円
匿名	現金 60,000円
佐々木文子	現金 2,259円
株式会社グルメシティ北海道万代店	現金 1,587円
すみれ薬局	現金 7,382円
箱根駅伝宮ノ下募金箱	現金 54,500円 (敬称略)

**活動資金の援助をお願いします**

銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
特定非営利活動法人  
全国骨髄バンク推進連絡協議会

## プルデンシャル社の皆さまの暖かなお志役立っています!

1月21日、大谷会長と大橋理事の二名がプルデンシャル生命保険首都圏第5支社を訪問し、同社の三森社長より白血病患者支援基金へ247万円のご寄付を頂戴いたしました。これは、お正月に行われる箱根駅伝での協議会の活動に賛同する



同社が、独自の方法でご支援下さっているものです。同社では主に東京・神奈川に在住の社員が多く、そのご家族をも巻き込んで駅伝コース沿いでのご寄付を掲げて下さいました。今年も、参加された社員数に一万円を乗じた金額をご寄付下さいました。三森様はじめ同社の皆様の尊いお志を、今後の活動に役立ててまいります。

## ごんにはち募金箱 その37

足立眼科病院 (北海道帯広市)

足立眼科病院をご紹介いたします。この病院の副院長が、ボランティアの会の支部長をしていただけるご縁で、この募金箱が置かれていたのですが、院内には骨髄バンクのポスターが貼られ、チャンスも設置されています。治療にいらした患者さんが、その後ドナー登録して下さいたり、移植を受けた患者さんが声をかけて下さったりと大きな広がりを見せています。受付・会計・



## 各地のよりの各々

**神奈川**  
強い味方だ!  
黄色いレシート

イオン株式会社地域社会貢献活動団体に助成を行なう「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に一昨年より応募し、年2回の助成を受けています。毎月11日のイオン・デーに発行される黄色いレシートを、各活動団体の投函箱に入れて戴くと、レシート合計金額の1%相当の商品を寄付して戴けるといふキャンペーンです。

神奈川骨髄移植を考える会では、毎月11日にジャスコ大和鶴間、相模原、秦野の各店へ会員

## 各地のたよりを写真を添えてお寄せください。



が抜け、骨髄バンク支援・PRを行い、レシートを投函箱に入れて戴くようお願いをしています。これまでに、当会で使う文具、パソコンの消耗品他を戴いていきます。

今後もキャンペーンが続いている間は参加させてもらう予定です。(神奈川・岩崎)

## 山形 19年度「愛の鳩賞」やまがたの会が受賞

県民が地道に取り組み地域福祉活動を顕彰する平成19年度「愛の鳩賞」(主催…財団法人山形新放送愛の事業団、山形新聞、山形放送)に、骨髄バンク



を支援するやまがたの会が選ばれ、去る12月17日、山形メディアタワーで贈呈式が行われました。やまがたの会の受賞は、県内各地での献血併行型ドナー登録会の開催により、ドナー登録者数を大幅に増加させ、白血病などの血液疾患治療に寄与したことが認められてのことでした。この度の受賞は多くの方々のご支援、ご協力の賜物と感謝いたします。

生きたいと頑張っている患者さん、救いたいと願う患者家族の思いを叶えてあげたい、その気持ちで活動してきました。これからも微力ながら頑張っていきます。(やまがた・小野寺)

## 愛知 継続は力なり 推進調整会議開催

1月16日、県の主催で「愛知県骨髄バンク推進調整会議」が開催され、当会も参加してきました。この会は行政(県、名古屋、岡崎市、豊田市、豊橋市)、ライオンズクラブ334・A地



## リレー紹介 ボランティアの仲間たち たっくママの巻

寄付一覧の「たっくママの投稿募金」というお名前にお気づきでしょうか?

お子さんが生後9カ月で白血病にかかり、懸命な闘病生活を経て、先々月10歳を迎えました。この間、命の大切さを肌で感じ、骨髄バンクに登録しようと思っただものの、輸血歴があったために断念しました。ある日、全国協議会の財政難を知り、募金による協力を思い立ったのでした。自分の財布から募金するもの、みんなの力を合わせることをモットーとし、その額は募金掲示板の書き込み件数から算出しています。昨年11月から始まって1年余り。アクセス

数は3万2千件、募金総額は7万9千円にのびます。ご本人は皆さんから言葉をかけられることが何よりの励みとなるそうです。その熱いお気持ちに感謝です。(有吉)

